

# 埼玉県立川口青陵高等学校校歌

武井 清 作詞

信国康博 作曲

♩ = 104 明るく、はつらつと

むさしののーペーの さみどりに くれ  
 なみにおう おかーのはーる  
 さんとかがやく まなびやは きぼうにみちて  
 われをよぶ わかき がく との ゆ  
 めーはる か ここぞ せいりょう  
 かわぐちせい りょう われらのほこう

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1 武蔵の野辺の さみどりに<br>くれなみ匂ふ 丘の春<br>燦とかがやく 学び舎は<br>希望にみちて われを呼ぶ<br>若き学徒の 夢はるか<br>ここぞ 青陵 川口青陵<br>われらの母校 | 2 翠嵐ふかき 社寺の杜<br>秘めたる歴史 尋ねつつ<br>学び勤しむ 友と師の<br>契りも固く 真・善・美<br>究める知恵の 泉湧く<br>ここぞ 青陵 川口青陵<br>われらの母校 | 3 久遠の生命 脈々と<br>未来にそそぐ 荒川の<br>流れゆたかに たくましく<br>われ創造の 道ゆかむ<br>薫れ 個性の はなびらよ<br>ここぞ 青陵 川口青陵<br>われらの母校 |
|--|---|--|

## 校章の由来

地域に根ざした学校の校章として、川口市の市花「テッポウユリ」を選んだ。「テッポウユリ」は、「明るく 清純」を表し、花と内花被三弁（花弁）と外花被三弁（がく）よりなる白花である。内花被三弁に、知育・徳育・体育の調和のとれた生徒の人格成形を託し、それを取りまく外花被三弁に地域社会、保護者、学校の協力の姿を表現した。

(図案製作者 野島正弘先生)